

「令和7年度全国学力・学習状況調査」小学校理科4(3)クの問題

● 問題の概要

海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠に予想しているものを選ぶ

● 出題の趣旨

「水は温まると体積が増える」を根拠に、海面水位の上昇した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる

調査の結果

	東京都 (公立)	全国 (公立)
正答率	68.0%	65.6%

ひろみさんとゆういちさんは、気温に関するニュースを知り、話しています。

日本の1年間の平均気温が、過去100年間で約1℃高くなったことをニュースで知りました。



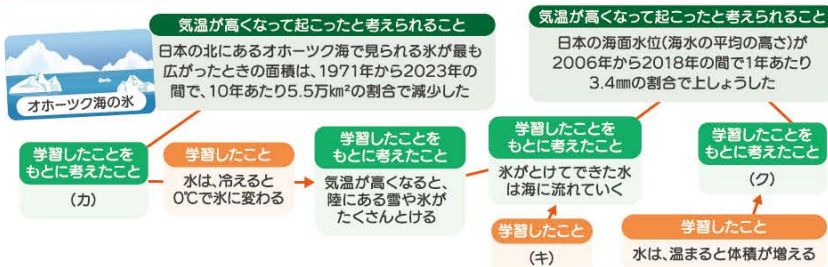
ひろみ



ゆういち

「気温が高くなって起こったと考えられること」について、ひろみさんと思い出したり考えたりしたことを、「学習したこと」や「学習したことをもとに考えたこと」に分け、まとめました。

理科学習まとめ



図の(カ)から(ク)の中には「学習したこと」や「学習したことをもとに考えたこと」が入ります。(カ)から(ク)の中にあてはまるものを、右の1から4の中からそれぞれ1つずつ選んで、その番号を書きましょう。

- 海水は、温まると水と同じように体積が増える
- 海の氷は、平均気温が高くなるとできにくくなる
- 水は、高い場所から低い場所へと流れる
- 水は、氷になるとき体積が増える

まず、学習した内容を理解しているか、声を掛けてみましょう。



水は、温めると体積はどう変わるか、習った？

水は温められると体積が増えるよ。



次に、学習した内容と自然現象や生活をつなげて考えられるよう、声を掛けてみましょう。



それでは、地球温暖化が進んで、海の水が温められると、どうなると思う？

海の水が温められると、海の水の体積が増えると思うな。



そうだね。実際に日本でも、海面水位(海水の平均の高さ)が上昇しているみたいだよ。学校で習ったことを、身近な自然現象や日々の生活に関連させて考えると、理解が深まるね。

自分が考えたことを積極的に他の人に伝えることが大切

学習したことを基にして、自然現象について予想し、説明できることが重要。

学習したことを自然現象や生活に当てはめて考えられるように、お子さんに質問をしましょう。

